

## 企画提案書等評価基準

評価項目	評価の着目点	評価点
<b>【評価点】</b>		
業務目的等の理解度	業務の目的や方向性を的確に捉えているか これまでに同種業務を行ったことがあるか	5
業務の遂行体制及び事業計画の的確性	業務を円滑かつ誠実に遂行できる組織体制及び業務計画であるか	5
企画提案内容	(1) 沖縄鉄軌道導入を見据えたフィーダー交通の検討 ア フィーダー交通 (LRT, BRT) に関する情報の収集/路線の抽出・整理・分析 ①沖縄鉄軌道導入に係る路線の抽出・整理・分析について、以下の視点からの『抽出する路線の具体的な考え方』を示すとともに複数路線を選定し分析する手法となっているか。 【STEP 1】 ・既往調査や統計データ、現行/将来交通量、交通需要、夜間人口 (DID地区)、想定ルートにおける利用者数 (OD)、事業費、採算性、構造的制約 (道路幅員や橋梁箇所、上載荷重の制約) を踏まえたフィーダー交通 (2.5 路線程度) の路線抽出となっているか。 【STEP 2】 ・STEP 1 を踏まえて、複数路線を選定するための情報の整理となっているか。 ・追加提案項目が、フィーダー交通を導入する際に必要な視点となっているか。 【STEP 3】 ・フィーダー交通の可能性のある路線について、適切な概算費用便益比の算出方法を提案しているか。	20
	イ フィーダー交通 (モノレール延伸) に関する情報の収集・整理・分析 ・モノレール延伸の可能性のある 2 ルートについて、適切な概算費用便益比の算出方法を提案しているか。 ・モノレール延伸の可能性について適切な評価方法を提案しているか。	10
	(2) 沖縄鉄軌道導入に係るB/Cの向上につながる便益項目の分析・評価 沖縄鉄軌道導入にB/C向上効果を念頭にした項目の提案となっているか。また、効果的な情報収集の手法、情報の整理、それらを活用した分析・評価に係る提案内容について、その的確性や具体性が高い場合に優位に評価する。	10
<b>【加点措置】</b> ※加点措置は、上記の委員による評価点合計が 6 割以上である提案者のみに行う。		
次の①、②いずれかの提案者 (※) は別途加点措置を行う。 ①「沖縄県所得向上応援企業認証制度」認証企業、②国の「パートナーシップ構築宣言」宣言企業 ※提案者・・・共同企業体の場合、代表者、構成員いずれでも可		2

※ヒアリングでは上記について審査を行うので、各項目について適宜説明を行うこと (加点措置項目については説明求めない)。